

アンケート調査票

独立行政法人情報処理推進機構

2026年2月20日

(1) アンケート名称

【アンケート回答者むけの名称】 AIに関する意識調査

【本アンケート調査票での名称】 AIの動作・分析・利用等の説明に関する意識調査

(2) 概要

本調査はAI製品・サービス利用者を対象とし、AIの利用に関する認識や知識、AIの理解や利用を容易にする情報（以下、AIの説明という）の提供に関する課題と要望を調査するものである。

(3) 調査対象者

職につき、自分の仕事・業務でAI製品・サービスを利用している人
公務員は除く

(4) 予備調査

4-1 基本のスクリーニング

- 性別
- 年齢
- 居住地

【問1】 あなたの所属についてあてはまるものを1つだけ選んでください。会社員の場合、人数のおおよその規模を選んでください。

会社員（1001人以上）、

会社員（301～1000人）

会社員（101～300人）

会社員（～100人）

（それぞれ派遣社員、契約社員を含む）

法人経営者

フリーランス

農林水産業従事者

その他自営業

公務員 → 除外

学生 → 除外

その他（主婦・アルバイト等） → 除外

<職業の定義>

会社員 契約により法人に雇用される人。嘱託、派遣社員、契約社員を含む。

企業内弁護士、勤務医を含む。

アルバイト・パートは含まない。

フリーランス 個人事業主、デザイナー、作家、クリエイター、プログラマー、記者を含む。

その他自営業 医療介護従事者を含む。

以下の枝質問【問2】【問3】【問4】における「自営業」

上記の法人経営者、フリーランス、農林水産業従事者、その他自営業を含む

公務員 国、自治体等で公共の仕事に従事する人。みなし公務員を含む。

【問2】 （枝質問。問1で会社員・自営業と回答した人）あなたの仕事の業種（業界）についてあてはまると思うものを1つだけ選んでください。（分類はアンケート会社と相談）

製造（ ） 流通小売（ ） 金融（ ） 建設（ ） 通信・ITサービス（ ）

教育（ ） 農林水産（ ） 医療・介護（ ） 飲食（ ） その他（ ）

【問3】 （枝質問。問1で会社員・自営業と回答した人）あなたの仕事の職種（内容）についてあてはまるものを1つだけ選んでください。複数ある場合はもっともよくあてはまると思うものを選んでください。（分類はアンケート会社と相談）

経営（ ） 人事・総務（ ） 法務・監査（ ） 財務・経理（ ） 開発・製造（ ） 販売・営業

（ ） 広報・教育（ ） IT・システム（ ） 機器運用・保安（ ） 創作（ ） サービス提供

（ ） その他（ ）

4-2 AIの利用に関するスクリーニング

【問4】 (枝質問。 問1 で会社員・自営業と回答した人) あなたは仕事でAI製品・サービスを利用していますか？個人として利用することは除きます。

- (1) 利用している
- (2) 過去に利用していたが今はしていない
- (3) 利用していない → 除外
- (4) わからない → 除外

【問5】 (枝質問。 問4 で(1)(2)を選んだ人)

あなたが仕事で利用するAI製品・サービスはどのように調達されたものですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

- (1) 所属組織が調達したものを利用している
- (2) 自分の権限または自分の部署で調達し、利用している
- (3) (1)と(2)のどちらも利用している
- (4) わからない

【問6】 (枝質問。 問4 で(1)(2)を選んだ人) あなたが仕事で利用しているAIシステム・サービスのカテゴリについて、以下の項目ごとに1つだけ選んでください。

<AIの分類説明>

生成AI 自然言語等の質問や依頼に対して所定の形式(テキスト・画像等)で回答やコンテンツを出力するAI

判定(分類)AI 入力データの判定・分類・予測等を行い、結果を出力するAI

	利用している	利用したことがある	利用していない
生成AIの利用 (情報収集・調査、文書作成・チェック、コンテンツ生成等)			
判定(分類)AIの利用 (自動化、監視、制御、異常検知、予測、分析等)			

【問7】 (枝質問。 問4 で(1)(2)を選んだ人) AIに関するあなたの理解の程度について、以下の各項目についてもっともあてはまるものを1つだけ選んでください。

	内容を他の人に説明できる	断片的な知識はあるが説明は難しい	キーワードくらいしかわからない	知識・知見がない
1. 生成 AI				
2. 汎用 AI				
3. ディープラーニング				
4. ディープフェイク				
5. 大規模言語モデル (LLM)				
6. 敵対的学習				
7. 説明可能な AI (XAI)				
8. AI利用のセキュリティ・プライバシー面のリスク				
9. AI利用の法的・知財面のリスク				
10. AI利用の倫理・公平性のリスク				
11. AIの誤用のリスク				
12. AIのリスクを低減するためのベンダーの取り組み				
13. AIのリスクを低減するための政府等の取り組み				

【問8】

(問4 で(1)(2)を選んだ人) AIに関する以下の言明について、各項目が正しいか、間違っているかを回答してください。

(非公開)

【問9】

(枝質問。問8 まで回答した人) アンケート本調査では、あなたのAI利用に関する意識や、AIの判定やリスク対応について課題と思う点、必要と思う説明についてお聞きします。ご協力いただけますか。

1. 協力できる
2. 多分協力できる
3. 協力できない → 除外

5. 本調査

5-1 サンプル数：2000 以上

5-2 サンプル割付：職業・組織規模による割付け

	大企業 (企業規模 301 人以上)	中小企業 (企業規模 300 人以下) ・自営業
製造業	500 以上	500 以上
非製造業 (製造業以外)	500 以上	500 以上

各割り付け領域の年齢構成は以下とする。

年齢層	人数
～29 歳	100 以上
30～39 歳	100 以上
40～49 歳	100 以上
50～59 歳	100 以上
60 歳～	100 以上

5-3 アンケート設問数

24 問 (マトリクス形式)

5-4 アンケート調査票

➤ 回答の注意

- 以下の質問では、以下のように用語を定義します。

AI 入力データに判定処理等を行って結果を出力し、出力に基づいて判定処理を学習する機能を備えたソフトウェア

AI システム AI の出力に基づいた制御・自動化・コンテンツ生成等を行うシステム

生成 AI 自然言語等の質問や依頼に対して所定の形式 (テキスト画像等) で回答やコンテンツを出力する AI

判定 (分類) AI 入力データの判定・分類・予測等を行い、その結果を出力する AI

AI の説明 AI が出力した判定の経緯やそのように判定した理由、AI の利用に伴う安全性・セキュリティ・プライバシー・コンプライアンス等に関するリスクと対応、および AI の適切な使い方に関する説明

AI の基本知識 AI は何ができるか、利用場面、リスク等に関する基本知識

- 回答はすべて「あなたの所属または経営する組織で仕事としてAIを利用する」場面を想定してください。回答は組織全体がどうなっているかではなく、「あなた自身の体験ではどうか」を基準としてください。

(1) AIに関する職場での役割

【問1】 職場でのAIの利用に関するあなたの現在の役割について、もっともあてはまるものを1つだけ選んでください。

	主担当として行う	補助的な立場で行う	あてはまらない
AIの利用方針や導入計画を定め、資源を確保する			
AIの調達・導入を行う			
AIの導入に伴うシステム・ソフトウェアの開発・テストを行う			
AIの学習データを準備する			
AIを利用する			
AIの運用保守を行う			
AIのリスク評価・監査を行う			
AI利用の普及・教育を行う			

【問2】 AI利用に関するあなたの過去から現在までの経験について、各項目で1つだけ選んでください。

ここでは個人としての利用経験もお聞きします。

	2022年以前から利用（生成AI普及以前から）	2023年以降利用（生成AI普及以降）	2024年以降利用	2025年以降利用	経験なし
個人としての利用					
業務での利用					
業務での普及・教育					
AIシステムの設計・開発・テスト・学習					
組織におけるAI学習の準備・実施					
AIシステムの運用・保守					

(2) AI利用のスキル

【問3】 AIに関するあなた自身の学習経験を各項目で選んでください。複数選択でかまいません。

	授業・研修等の 経験あり（2022 年以前）	授業・研修等の 経験あり（2023 年以降）	独学経験あ り（2022 年以前）	独学経験あ り（2023 年以降）	学習経 験なし
AIの仕組み・動作に 関する学習					
統計・データサイエン スに関する学習					
AIの利用スキルアッ プに関する学習					
ソフトウェア開発・品 質管理に関する学習					

AI利用に対する意識

【問4】 あなたが職場で利用している・したことがある AI 製品・サービスの用途であてはまるものをすべて選び、それぞれの項目の利用期間についてもっともあてはまるものを1つだけ選んでください。

以下の項目1～7はデータ判定・分類や処理の自動化・制御に関わる用途（判定（分類）AI と呼びます）、項目8～13はコンテンツの生成やチェックに関わる用途（生成 AI と呼びます）です。

	毎日使う	週数日 使う	月数日 使う	過去に使った ことがある	使ったこ とがない
1. 業務・処理自動化					
2. プロセス制御					
3. 異常・故障検知					
4. セキュリティ監視・検知					
5. 認識・認証					
6. 予測・リスク分析					
7. 医療診断					
8. 情報収集・要約・分析					
9. 翻訳					
10. 文書作成・修正					
11. 規則・契約等の遵法性チェック					
12. デジタルコンテンツ生成					

13. ソフトウェア開発支援					
14. その他					

14 その他 と回答した人に 自由入力 ()

【問5】 あなたの職場では、AIの利用に関してどんな課題があると思いますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	非常にそう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
使う用途が明確でない					
使う効果が明確でない					
職場全体で利用知識・スキルが足りない					
職場全体で利用知識・スキルの情報がない、または少ない					
AI自体の信頼（精度・利用実績）が足りない					
学習不備等による誤作動がどう現れるか予測が難しい					
AIのセキュリティやプライバシー侵害が不安だ					
AIの誤った利用によるビジネストラブルやコンプライアンスが不安だ					
組織がAIの利用に積極的でない					
組織のAI利用ルールや管理体制が整備できていない					
個人利用のAIで業務をやる、等のガバナンス不備が不安だ					

AI の利用により一部の業務 がなくなる、または変わる ことが不安だ					
AI の利用により蓄積されて いた業務スキルが継承され ない（人のスキルが落ち る）ことが不安だ					

【問6】 あなたの職場における AI の利用について、信頼性・安全性に関する懸念や不安はどの程度大きいと思いますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	非常に大きい	やや大きい	どちらとも いえない	やや小さい	非常に小さい
情報漏えいがおこる（不適切な プロンプト入力等）					
AI がなぜそう判定したか理由が わからない（高リスク等の判 定）					
判定誤りが多い（ウイルス誤検 知等）					
誤判定による権利侵害がおこる （職員採用等）					
誤判定による安全事故がおこる （自動制御、故障検知不備等）					
誤判定による事業事故がおこる （不良品見逃し、契約不備見落 とし等）					
偽情報・コンテンツによる人権 被害がおこる					
偽情報・コンテンツによる事業 被害がおこる（営業不振、風評 等）					
AI の悪用による詐欺・サイバー 攻撃の対象となる					

(3) AI利用のための情報獲得のやり方

職場でのAI利用に関わる情報をあなたはどのように得ているか、についてお聞きします。

【問7】 あなたの職場でのAI利用において、利用のため必要に迫られ、あるいは自ら興味を持って参照する情報はどこから得ていますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	きちんと理解したいと き利用する	業務に必要な 最小限の範囲 で利用する	過去に利用 したが今は 利用しない	利用したこ とがない
AIに関するコンサルティング				
AI専門家・AIライターの書籍・Web等				
学校・教育機関の授業・研修				
標準化団体・非営利団体のガイドライン等				
所属組織のAI研修・同僚等				
AIモデルベンダー（OpenAI等）の提供情報				
AIを用いたサービスベンダーの提供情報				

【問8】 前問（問7）の、利用のため必要に迫られ、あるいは自ら興味を持って参照する情報はどのようなものですか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	きちんと理解したいと き参照する	業務に必要な最 小限の範囲で参 照する	過去に参照 したが今は しない	参照したこ とがない
AIの基本知識（AIにできること、利用場面等）				
AIの学習方法や判定アルゴリズム				
AIがどのように処理を行ったかの説明や証跡				
間違ふことがある等のAIの特性				
AI利用に関するガイドライン、組織の利用規則				
AI利用に関する具体的な実践情報（プラクティス）				
新しいAI技術・利用の動向				

AI の誤用対策や利用者が注意すべきこと				
AI の悪用・セキュリティ脅威に関する情報				
AI の法的・知的財産権の課題に関する情報				

【問9】 前問（問8）の情報を理解しておくことは、あなたの職場でAIを有効に利用するために重要だと思いますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。参照したことがない情報については「重要でない・・・」を選んでください。

	重要である（理解することで有効な利用ができる）	どちらかといえば重要である	どちらともいえない	どちらかといえば重要でない	重要でない（理解しなくてもAIで業務ができれば問題ない）
AIの基本知識（AIにできること、利用場面等）					
AIの学習方法や判定アルゴリズム					
AIがどのように処理を行ったかの経緯説明					
学習が完全でない、等のAIの特性					
AIの利用に関するガイドライン・組織のルール					
AIの利用に関する具体的な実践情報（プラクティス）					
新しいAI技術・サービスの動向					
AIの誤用対策や利用者が注意すべきこと（倫理等）					
AIの悪用・セキュリティ脅威に関する情報					
AIの法的・知的財産権の課題に関する情報					

【問10】 前前問（問8）の情報は理解するのが大変だ、わかりやすい説明がほしいと感じますか？あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	ほしいと感じる	どちらかといえば感じる	どちらともいえな	どちらかといえば感じない	ほしいと感じない	参照したことがなくわからない
AIの基本知識（AIにできること、利用場面等）						
AIの学習や判定のアルゴリズム						
AIがどのように処理を行ったかの経緯説明						
学習が完全でない、等のAIの特性						
AIの利用に関するガイドライン・組織のルール						
AIの利用に関する具体的な実践情報（プラクティス）						
新しいAI技術・サービスの動向						
AIの誤用対策や利用者が注意すべきこと						
AIの悪用・セキュリティ脅威に関する情報						
AIの法的・知的財産権の課題に関する情報						

(4) AIの動作に関する経緯説明への意識

【問11】 前問（問12）の項目「AIがどのように処理を行ったかの経緯説明」に関してさらにお聞きします。あなたの職場において、AIの動作や判定・分類結果について、組織のだけか、あるいはあなたの顧客から説明を求めたり求められたりすることがありますか？あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	ある。自分は説明を求める立場である	ある。自分は説明を求められる立場である	ある。自分はどちらの立場でもある	ある。自分はどちらの立場でもない	ない	わからない (当該AIを利用していない、を含む)
判定（分類）AIの判定の経緯、および利用者がどう対処したかの説明（判定を採用した、修正した等）						
判定（分類）AIの精度の根拠、またはその精度で問題ないとする根拠						
判定（分類）AIの学習データソースに関する説明						
判定（分類）AIの学習や入力の処理がプライバシーに配慮しているかの説明（個人が特定されない等）						
判定（分類）AIのセキュリティが保たれているかの説明						
生成AIの学習データソースに関する説明						
生成AIの学習が知財権・プライバシーに配慮しているかの説明						
生成AIが不公平・非倫理的な回答の抑止に配慮しているかの説明						

生成 AI が誤用の抑止に配慮しているかの説明（誤用への注意喚起等）						
生成 AI のセキュリティが保たれているかの説明（不適切なプロンプトによる情報漏えい回避等）						

【問12】 あなたの職場において、前問（問 11）の各項目に関する組織内への説明は重要だと感じますか？あなたの経験に基づき、下記項目についてもっともあてはまると思うものを 1 つだけ選んでください。

	重要である （AI の効果を示すために必須等）	どちらか たとえば重要である	どちらとも いえない（利用ケースによる）	どちらか たとえば重要でない	重要でない （利用の結果が妥当であれば必要ない）	わからない （当該 AI を利用していない、を含む）
判定（分類）AI の判定の経緯、および利用者がどう対処したかの説明（判定を採用した、修正した等）						
判定（分類）AI の精度の根拠、またはその精度で問題ないとする根拠						
判定（分類）AI の学習データソースに関する説明						
判定（分類）AI の学習や入力の処理がプライバシーに配慮しているかの説明（個人が特定されない等）						
判定（分類）AI のセキュリティが保たれているかの説明						

生成 AI の学習データソースに関する説明						
生成 AI の学習が知財権・プライバシーに配慮しているかの説明						
生成 AI が不公平・非倫理的な回答の抑止に配慮しているかの説明						
生成 AI が誤用の抑止に配慮しているかの説明 (誤用への注意喚起等)						
生成 AI のセキュリティが保たれているかの説明 (不適切なプロンプトによる情報漏えい回避等)						

【問13】 前問（問 12）の組織内への説明に関して、あなたの職場やあなたの顧客にはどんな課題があると感じますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	課題である	どちらかという課題である	どちらともいえない	どちらかといえば課題ではない	課題ではない	わからない
説明する側の AI 利用の知見が足りず、うまく説明できない						
内容が専門的すぎて説明される側は理解しにくい						
説明の量が多く説明される側は理解しにくい						
説明が一方的で、説明される側の疑問に答えられない						
説明される側の AI 知識・経験が足りず理解しにくい						
AI 技術・利用形態の変化が早く説明内容が陳腐化する						

AIに関する説明のルールや仕組みが整っていない						
リスク管理やセキュリティ管理の枠組みにAIがはいっていない						

【問14】 以下の項目は、AIの利用を効果的にするために有用と思われる知見です。あなたの職場においてAIを利用する人が、下記項目について何も知らない場合、説明を受けておくべきだと感じますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	受けておくべきだ	どちらかといえば受けておくべきだ	どちらともいえない(利用ケースによる)	どちらかといえば受けておくべきではない	受けておくべきではない	わからない(当該AIを利用していない、を含む)
判定(分類)AIがなぜそのように判定したか、人間にわからない(経験的な知見が使えない)場合があること						
判定(分類)AIで学習が網羅的にできず、判定精度を100%にできないこと						
判定(分類)AIで入力データに混入するノイズによっては判定精度が落ちること						
生成AIで誤った回答があること						
生成AIでプロンプト入力によって回答が変わりうること(例示をすると回答精度があがる等)						
生成AIで同じ質問でも繰り返すと回答が変わりうること						
AIの職場に合わせた学習が利用中に進み、判定や回答の精度が向上することもあること						

(5) AI 利用に関する説明への意識

【問15】 AI 利用を支援する情報について、あなたの意識をお聞きします。あなたの職場における AI 利用を効果的にするために、下記情報をよく知りたいか、あなたの経験に基づき、もっともあてはまると思うものを 1 つだけ選んでください。

	知りたい	どちらか といえば 知りたい	どちらと もいえな い	どちらか といえば 知りたく ない	知りた くない	わからない (当該 AI を 利用しない、 を含む)
AI の基本知識 (AI にで きること、利用場面等)						
AI の学習・判定方法						
AI の個々の判定に関す る経緯の説明						
生成 AI の不適切な質問 事例						
生成 AI の不適切な利用 (回答の真偽を確認せず 引用等) 事例						
AI の学習データの信頼 性情報						
AI のセキュリティ対策 情報						
AI のセキュリティイン シデント情報						
AI に関する法制・規則 の最新情報						

【問16】 あなたの職場の AI 利用において、理解を助ける説明を提供するのは、もし可能であれば、どこ（どの組織）が望ましいと感じますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、あてはまると思うものを最大3つまで選んでください。

	書籍・Web	ガイドライン等を発行する公的機関	AI モデルの提供ベンダー（OpenAI 等）	利用する AI サービスの提供ベンダー	所属組織の法務、IT 等の専門家	AI に詳しい職場の同僚、私的な友人	コンサルタント
AI の基本知識（AI にできること、利用場面等）							
AI の学習・判定方法							
AI の個々の判定に関する経緯説明							
生成 AI の不適切な質問事例							
生成 AI の不適切な利用事例（回答の真偽を確認せず引用等）							
AI の学習データの信頼性情報							
AI のセキュリティ対策情報							
AI のセキュリティインシデント情報							
AI に関する法制・規則の最新情報							

【問17】 あなたの職場において、AI利用を助ける説明コンテンツを文章・動画・音声等の媒体で提供する場合、どのような分量が望ましいと感じますか？下記項目について、あなたの考えにもっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	重要事項を概説するPPTスライド (形態)スライドによる概説 (分量)5ページ以内	事例や証跡を含むPDF文書 (形態)PDFによる文書 (分量)十数ページ以内	事例を含む動画 (形態)動画による解説 (分量)5分以内	説明コンテンツがあっても利用しない
AIの基本知識(AIにできること、利用場面等)				
AIの学習・判定方法				
AIの個々の判定に関する経緯説明				
生成AIの不適切な質問事例				
生成AIの不適切な利用(回答の真偽を確認せず引用等)事例				
AIの学習データの信頼性情報				
AIのセキュリティ対策情報				
AIのセキュリティインシデント情報				
AIに関する法制・規則の最新情報				

【問18】 前問（問17）の説明コンテンツは、どのような環境で参照することが望ましいと感じますか？以下に選択肢を4つあげました。あなたの経験に基づき、下記項目についてあてはまると思うものを選んでください。複数回答してかまいません。

なお下記の選択肢で「AI エージェント」は、利用者と対話しながら適切な情報収集を行い、その結果を評価するなど、利用者の業務を自律的に支援する AI をさします。

	AI 利用とは別なタイミング・環境で、自分の意思で参照する	AI 利用中に自分から必要に応じて要求し、参照する	AI 利用中に AI エージェントが利用状況を見て適宜提供する	その説明コンテンツは参照しない
AI の基本知識（AI にできること、利用場面等）				
AI の学習・判定方法				
AI の個々の判定に関する経緯説明				
生成 AI の不適切な質問事例				
生成 AI の不適切な利用（回答の真偽を確認せず引用等）事例				
AI の学習データの信頼性情報				
AI のセキュリティ対策情報				
AI のセキュリティインシデント情報				
AI に関する法制・規則の最新情報				

【問19】 前問（問18）の各項目の情報を、質問に応じて提供できる生成 AI があるとしたら、あなたは使いたいと思いますか？あなたの経験に基づき、下記項目についてもっともあてはまるものを1つだけ選んでください。

	使いたい	どちらとも いえない	使いたくない	わからない
AI の基本知識（AI にできること、利用場面等）				
AI の学習・判定方法				
AI の個々の判定に関する経緯説明				
生成 AI の不適切な質問事例				
生成 AI の不適切な利用（回答の真偽を確認せず引用等）事例				

AI の学習データの信頼性情報				
AI のセキュリティ対策情報				
AI のセキュリティインシデント情報				
AI に関する法制・規則の最新情報				

【問20】 説明用生成 AI を使いたい、または使いたくないと思う理由に関する以下の言明に、あなたはどの程度同意できますか。あなたの経験に基づき、以下の各項目についてもっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。なお、1～8 は使いたい、9～16 使いたくないを支持する言明です。前問（問 19）の答えによらず、どちらにも回答してください。

	そう思う	どちらとも いえない	そう思わな い	わからない
「使いたい」を支持する言明				
1. 大量の AI の情報について学習しているはずだ				
2. 最新の AI の情報を教えてくれそう				
3. 対話的に質問しながらわからないことを聞けそう				
4. 難しい文章の説明より、AI の話し言葉による説明のほうがわかると思う				
5. 自分で検索して調べるより短時間でできそう				
6. AI ベンダーが正しい情報を生成 AI に学習させていると思う				
7. 生成 AI なら、AI エージェントと組み合わせれば自分が困ったときに教えてくれそう				
8. 生成 AI を利用しているときに説明もしてくれると便利だ				
「使いたくない」を支持する言明				
9. 回答する生成 AI の知識がどのくらいか、知ることができない				
10. 生成 AI が間違った説明をしても自分にはそれがわからない				
11. 質問の仕方でも回答の良しあしが変わるので、回答の品質が不安だ				
12. いい説明をもらうための質問を考えるのが大変そう				

13. 生成 AI に聞く形式では体系的な知識を身につける、等のスキルアップが難しい				
14. 1 生成 AI を使うと余計なことを質問したりして効率が悪くなる				
15. 大事な説明を生成 AI に頼る、というのは気がすすまない				
16. 生成 AI で業務をしているときに説明されると業務が中断し、かえって効率が落ちる				

【問21】 生成 AI を利用した以下の各項目の業務を行う場合、以下の各項目にあるような説明をどのタイミング・頻度でほしいと思いますか。あなたの経験に基づき、各項目についてもっともあてはまるものを1つだけ選んでください。

	利用時に必ずほしい	システム更新時等で定期的にほしい	要求したときのみほしい	ほしいと思わない	わからない
業務：AI で収集した情報の要約・分析 説明：要約・分析の処理経緯説明					
業務：AI で収集した情報の信頼性チェック（偽・誤情報でない、権利侵害がない等） 説明：チェック結果の理由説明					
業務：契約の完全性チェック（記載不備がない等） 説明：チェック結果の理由説明					
業務：AI で生成したコードの完全性チェック（脆弱性・マルウェアがない等） 説明：チェック結果の理由説明					
業務：顧客情報を含む社内データの分析・文書化 説明：分析・文書化のセキュリティ対策説明					
業務：顧客情報を含む社内データの分析・文書化 説明：分析・文書化のプライバシー保護対策説明					
業務：顧客情報以外の営業秘密を含む社内データの分析・文書化 説明：分析・文書化のセキュリティ対策説明					
業務：コンテンツ生成					

説明：生成したコンテンツの処理経緯説明					
業務：コンテンツ生成 説明：生成したコンテンツの権利侵害チェック(プロンプト・学習データ不備等)の結果理由説明					
業務：限定なし 説明：AIが回答を拒否した場合の拒否理由説明					
業務：限定なし 説明：AIが大きな間違いを回答した場合の回答作成経緯説明					

【問22】

(非公開)

【問23】

(非公開)

【問24】 以下では、あなたのAIの利用に対する考えをてお聞きします。以下の各項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	強く思う	そう思う	どちらとも いえない	そう思わない	強く思わない
1. 私の決断はしばしばAIの影響を受ける。					
2. 必要でない場合でも、生成AIを使いたい衝動に駆られる。					
3. 手元のタスクに関係なく、生成AIを使うことを楽しみにしている。					
4. 生成AIの使用が私にとって懸念材料となっている。					
5. 生成AIなしで仕事やの責任を果たすのに苦労する。					
6. 生成AIなしでは自分の能力に自信が持てなくなる。					
7. 生成AIの使用が問題解決能力や効率性に悪い影響を及ぼしている。					
8. 生成AIが使えないと落ち着かない。					
9. 生成AIが使えないと不安や気が散る。					

10. 生成 AI にアクセスできないと疎外感を感じる。					
11. 生成 AI が使えないとイライラしたり苛立つ。					